

13期生入校

本年度、JOCエリートアカデミーに13期生5名が加わりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月1日(水)に予定されていた対面式は大幅に規模を縮小して、アスリートヴィレッジ内で行いました。

対面式には、13期生5名に加え、一時帰宅中の者を除くアカデミー生20名が出席しました。

最初にJOCエリートアカデミーを代表して、平野ディレクターが挨拶。その中で「負けて、強くなる」というレスリングの江藤コーチの言葉を紹介。13期生に激励のメッセージを送りました。

続いて13期生、5名が前方へ整列。先輩たちが見守る中、将来の目標やアカデミーで学びたいこと、特技などを力強く発表。先輩たちからは、温かい拍手が送られました。

次に、在校生を代表して今年度キャプテンの中條扇之介君と高木葵さんが、「素晴らしい環境の中で一緒に努力していきましょう。分からないことがあればいつでも聞いて下さい。」と歓迎の言葉を送りました。

次に、競技毎のキャプテンがチーム一人ひとりを紹介、アスリートヴィレッジで共に生活する新しい仲間との初対面を終えました。

その後13期生を対象として、日常生活などについてのオリエンテーションが行われました。



○ 内田 颯夏(うちだ そわか)

『エリートアカデミーに入校してがんばりたいことが二つあります。

一つ目は生活面です。私はほとんどのことを親に任せてばかりいて、自分であまりすることがなかったのですが、これからは自分でやっていけるように先輩を見て学んできたいと思います。

二つ目はレスリングです。エリートアカデミーは前のチームより補強などのトレーニングがハードになってまだまだついていけないところがあります。なので全てのメニューをこなせるようにこれからがんばっていきなりたいと思います。朝練習も起きる時間がはやくなったので、早起きして朝練習もがんばりたいと思います。

私にはオリンピックで金メダルをとるという夢があるので、これから自分を正して先輩を見習ってがんばっていきなりたいと思います。』

○ 松島 輝空(まつしま そら)

『入る前、ぼくがエリートアカデミーにはいりたいと思った理由は、練習の場所、トレーニング室すべてがそろっていて環境的に自分が強くなれる場所だと思ったからです。

入った後、最初はとても緊張しましたが、先輩たちがとてもやさしく教えてくださって緊張や不安がだんだんなくなってきました。

こんなにいい環境や先輩がいるのでどんどん強くなれると思っています。将来誰からも応援される選手になってオリンピックで金メダルをとれるように頑張ります。これからもよろしくをお願いします。』

○ 井上 幸乃(いのうえ さちの)

『私はオリンピックで金メダルを獲るという大きな目標があります。

そのためには目の前の小さい目標を達成することが必要です。エリートアカデミーに入校して栄養価の高い食事が摂れる食堂、練習の疲れをいやしてくれるお風呂、豊富な機械が揃うトレーニング室などがあり、私の目標に近づけると実感しました。またルームメイトの先輩方、他競技の仲間達の生活を見て、空き時間をどのように自分のために使うのか考え、行動することができました。これから約3年間、限られた時間ではありますが、日本トップレベルの選手も利用する施設を使わただけのことに感謝の気持ちを忘れず、オリンピックで金メダルという目標に向かって練習に励んでいきたいと思っています。』

○ 松岡 天丸(まつおか てんまる)

『僕はエリートアカデミーが僕の目標である「オリンピック金メダル」への一番の近道になると思い、アカデミーを受けました。入る前も人間力は必要だと思っていましたが、数日暮らしてみてもあいさつの大切さや先輩への気づかいなど競技以外にも多くのことを学びました。人間的にも競技力でもまだまだ力不足ですが、少しずつ力をつけて、いつか日本代表として恥ずかしくない人間になります。』

○ 大田 楓子(おおた ふうこ)

『私はエリートアカデミーに入寮する前からとても緊張していました。ですが、入寮し、先輩方はたくさんのお話を教えてくださり、緊張もほぐれました。先輩方はとても堂々としていて私も早く追いつきたいです。そのためには挨拶は感謝の気持ちなど基本の大切なことから、人間力を高めていこうと思います。人間力はオリンピックで金メダルをとることにつながることで、早く生活に慣れて努力していこうと思います。』

(文章は原文を使用しております。)

JOCエリートアカデミー 第13期生					
競技	氏名	性別	出身地	学校名	学年
レスリング	内田 颯夏	女	京都府	北区立稲付中学校	2年
卓球	松島 輝空	男	京都府	星槎中学校	1年
ボート	井上 幸乃	女	愛媛県	成立学園高等学校	1年
アーチェリー	松岡 天丸	男	岐阜県	北区立稲付中学校	2年
アーチェリー	大田 楓子	女	鹿児島県	北区立稲付中学校	3年

エリートアカデミー 第4次事業スタート

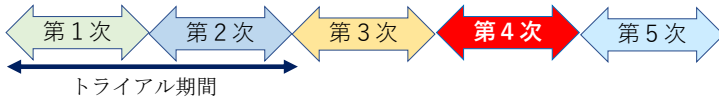
この4月よりエリートアカデミー事業は第4次に突入しました。

今まで以上に組織体系の明確化を図り、社会的責任を果たすべく「JOCエリートアカデミー規定集」を作成。運営の充実を図り、組織として成熟し、生徒達の成長を後押ししていきます。

今まで以上に競技と学業の両立、スタッフの資質向上、教育プログラムの見直し等の発展を意識し、より良い環境を整備したいと考えています。

【事業期間】

2008/4~2012/3 2012/4~2016/3 2016/4~2020/3 2020/4~2024/3 2024/4~2028/3



2020年度在籍一覧

2020年度 JOCエリートアカデミー 在籍予定数 一覧

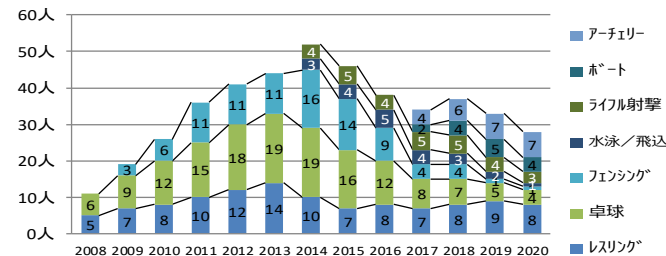
■2020年度 在籍予定者数（競技/学校別）

競技	中学		高校		合計		前年度比			
	男子	女子	男子	女子	男子	女子				
レスリング	4	1	5	1	2	3	8	-1		
卓球	1	1	2	0	2	2	1	3	4	-1
フェンシング	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0
水泳/飛込	0	0	0	0	1	1	0	1	1	-1
ライフル射撃	0	1	1	0	2	2	0	3	3	-1
ホート	0	0	0	1	3	4	1	3	4	-1
アーチェリー	2	1	3	1	3	4	2	4	7	0
合計	7	4	11	4	13	17	11	17	28	-5

■2020年度 在籍者数（学校別）

学校名	男子	女子	計	備考
北区立福付中学校	6	3	9	レスリング、ライフル射撃、アーチェリー
星槎中学校	1	1	2	卓球
帝京高等学校	2	3	5	レスリング、フェンシング、水泳/飛込
成立学園高等学校	1	5	6	ライフル射撃、ホート
東京都立足立新田高等学校	1	3	4	アーチェリー
大原学園高等学校	0	1	1	卓球
星槎国際高等学校	0	1	1	卓球
計	11	17	28	

■在籍数の推移



■2020年度 第13期生一覧

競技	中学			高校		計	合計		
	1年	2年	3年	1年					
	男子	女子	男子	女子	男子	女子			
レスリング				1			0	1	1
卓球	1						1	0	1
ホート						1	0	1	1
アーチェリー		1		1			1	1	2
合計	1	0	1	1	0	1	2	3	5

2019年度主な競技成績

2019年度も在籍生33名が各大会で活躍しました。成績の合計をお伝えいたします。

卓球の中高生ペアが、世界で躍動しました。8期生：長崎美柚(ながさき・みゆう：大原学園高)さんと木原美悠(きはら・みゆう：星槎高)さんのペアが昨年12月に行われた世界ジュニア選手権女子ダブルスで優勝。長崎さんは日本人初となる女子シングルスでも優勝を果たしました。このペアは2週間後に中国・鄭州で行われたグランドファイナルでも勢いのままライバルを次々と退け優勝しました。

修了生では、3期生のレスリング：向田真優(むかいだ・まゆ：至学館大学)さん、9期生の卓球：張本智和(はりもと・ともかず：木下グループ)さん、4期生のレスリング：乙黒拓斗(おとぐろ・たくと：山梨学院大学)、6期生の卓球：平野美宇(ひらの・みう：日本生命)、3期生のレスリング：乙黒圭祐(おとぐろ・けいすけ：自衛隊)さん5名がオリンピック出場権を獲得するなど活躍しました。

2019年度 JOCエリートアカデミー 主な大会成績(在籍生)

区分	大会名	1位	2位	3位	4~8位	計
国内	全日本選手権大会	1	5	2	6	14
	全日本選抜選手権大会	2	2	1	3	8
	JOCジュニアオリンピックカップ大会	6	6	1	1	14
	国民体育大会	8	3	2	2	15
	全国高等学校総合体育大会(同等の大会を含む)	4	2	3	5	14
	全国高等学校選抜選手権大会	1	0	1	1	3
	全国中学校選手権大会(同等の大会を含む)	1	1	2	0	4
	全国中学校選抜選手権大会	1	1	1	0	3
	上記以外の全日本選手権レベルの大会	0	5	1	4	10
	世界選手権大会	0	0	0	0	0
海外	世界カデット・ジュニア選手権大会	5	3	2	0	10
	アジア選手権大会	0	0	1	1	2
	アジアカデット・ジュニア選手権大会	5	3	5	3	16
	ワールドカップ(ワールドサーキット)	8	5	3	5	21
	ジュニア・ワールドカップ(ジュニア・ワールドサーキット)	5	1	1	3	10
計	47	37	26	34	144	

2019年度 JOCエリートアカデミー 主な大会成績(修了生)

区分	大会名	1位	2位	3位	4~8位	計
国内	全日本選手権大会	8	4	5	1	18
	全日本選抜選手権大会	3	2	2	1	8
	JOCジュニアオリンピックカップ大会	3	0	0	1	4
	上記以外の全日本選手権レベルの大会	5	2	6	3	16
海外	世界選手権大会	0	1	1	2	4
	世界カデット・ジュニア選手権大会	3	0	0	0	3
	ユニバーシアード	0	0	2	7	9
	アジア選手権大会	0	2	3	3	8
	アジアカデット・ジュニア選手権大会	3	1	4	1	9
	ワールドカップ(ワールドサーキット)	6	10	2	20	38
	ジュニア・ワールドカップ(ジュニア・ワールドサーキット)	0	0	0	0	0
計	31	22	25	39	117	

公益財団法人 日本オリンピック委員会



JOCエリートアカデミー事業

〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1

味の素ナショナルトレーニングセンター

TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。
<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>